

## 2025年度 ニチキッズとうかい中央保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月27日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、子どもの興味関心を把握し、子どもの気持ちに寄り添うことで、充実した保育の提供ができるように心がけた。
子どもの発達援助	子どもの発達の違いや個性を理解し、必要に応じて個別の対応を行い、保育計画の立案を通して、日々の保育を実践し、より子どもの発達、実状に沿った保育を行っていききたい。
保護者に対する支援	日々の様子を丁寧に伝えるよう心掛け、送迎時の会話や連絡帳を通して、家庭とのコミュニケーションを大切にし、共に子どもの成長を喜び合える関係づくりを目指していききたい。
保育を支える組織的基盤	職員間での報告・連絡・相談を大切にし、円滑な連携を図った。日々のミーティングや会議を通して情報共有を行い、共通理解を深め、組織としての連携を大切にし、より良い保育環境を整えていききたい。

総評
日々の保育を振り返る中で、子ども一人ひとりと寄り添った関わりや環境づくりを大切にしてきた。職員間での情報共有や連携を図りながら、安定した保育の提供に努めてきた。 また、保護者とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係の構築に努めてきた。 今後も子どもの姿を丁寧に捉えながら、より良い保育の実践を目指していききたい。 引き続き職員同士で協力しながら保育の質の向上に努めていく。